

# 3月 ひよこぐみだより



岐阜市大門町1番地 聖徳保育園



まだ冷たい風は残っていても、日中の日差しは春めいてきました。ひよこぐみも残り1か月となりました。友だちと共感しあい、お互いに真似っこしたり顔を見合わせる姿や、スペースがあるのに、狭いところに何人かくっついてキャッキョと笑ったりして友だちと楽しむ姿がみえたり、時には、自分で作ったブロックが気に入らなくて怒ってみたり…。友だちと関わりの中で泣いたり笑ったりして、いろいろな経験を通して心も体も大きくなりました。子ども一人一人がこれからも健やかに成長していけるように、ゆったりとした気持ちで穏やかに過ごしていきたいと思います。



◎安定した生活の中で、ゆったりとした気持ちで過ごせるようにする

◎安心できる保育士との関係のもとで、自分でしようとする気持ちを大切に



## 今月の予定



- 3日(火) たのしいげきあそび
- 4日(水) 発育測定  
誕生児写真撮影
- 7日(土) 園内外消毒
- 11日(水) 避難訓練
- 13日(金) 誕生会
- 14日(土) 園内外消毒
- 20日(金) 春分の日

- 21日(土) 園内外消毒
- 23日(月) お別れ会
- 25日(水) 卒園式準備
- 26日(木) 第95回卒園式
- 27日(金) 令和7年度修了式
- 28日(土) 園内外消毒
- 31日(火) 令和8年度新入園児の保護者会

### ひなあられのお話



桃・緑・黄・白の4色のひなあられは、四季を表すといわれています。「1年を通して子どもの幸せを祈る」という意味が込められているという説もあります。また、白・緑・赤で構成された3色のひなあられもあります。白は残雪、緑は若草、赤は命を意味しているそうです。(諸説あり、赤は桃の花を表しているともいわれます)。季節の情景や、女の子の幸せを願う思いがたくさん込められているのですね。



## ～喃語でのコミュニケーションを楽しもう～

### ①喃語や動作を意味付ける

#### ※喃語の意味付け

子どもがたまたま「マーマー」と言ったら、すかさずに「はい、ママよ」など応え、発声の意味を付けましょう。こういった、発声の意味付けをくり返すようにします。

#### ※動作の意味付け

子どもが、例えば無意識に手を振っている場面で、お母さんが「バイバイ」と言って手を振ると、子どもは動作に意味があることを知り、そのうち保育士が「バイバイは？」と言うと子どもが手を振るようになります。

### ②興味をもっている物事に即して

例えば、散歩で子どもが興味をもって自動車を見ている場面で「ブーブ、ブーブ」と言うことで、子どもも「ブーブ」と物事と意味を結び付けることができます。

### ③口の機能の発達の仕方

言葉を正しい発音で話すためには、唇・舌・あごなどの筋肉を十分に使うことが大切です。そのために口をしっかりと動かして、調音器官を育てる食事の仕方を心がけましょう

## 風邪予防が中耳炎を防ぐ



3歳くらいまでの子ども10人のうち、7～8人が中耳炎にかかるそうです。その背景にはほとんどが風邪を中心とした上気道の炎症があります。喉は食堂・肺につながっていますが、中耳（耳管を介して）や、目（鼻涙管を介して）にもつながっています。喉に炎症があれば、当然、目や耳にも炎症が及ぶことがあるのです。3歳未満児の乳児は、耳が痛くても上手く伝えられないため、なかなか気づかれないこともあります。「何かがいつもと違う」と思ったら、中耳炎を意識して受診してください。また、治療は長引くことが多いですが、最後まできちんと通院しましょう。

## 笑いのある食卓

同じものを食べていても、一人で食べるのとみんなで和やかに食べるのとでは、栄養の「吸収率」が違うことを知っていますか？楽しく食べると、セロトニンというホルモンが分泌され、消化酵素の働きが活性化されるそうです。笑いのある食卓で効率良く栄養を吸収して、食べる意欲も育てましょう。



## 1年間ありがとうございました



ひよこ組では、子ども同士でもコミュニケーションをとって刺激し合う姿や、一人一人の個性の発見などがあり、楽しい毎日でした。ハイハイやつかまり立ちができるようになったこと、歩けるようになったことなどを、保護者の皆さまと子どもたちの成長を共に感じることができ、とても嬉しく思っています。

ご不満な点もあったかと思いますが、保護者の方にはたくさんご協力をいただきありがとうございました。

これからも子どもたちの成長を見守りながら、日々の生活を楽しく過ごしていきたいと思っております。